



神戸市東灘区住吉本町2丁目19-3 TEL(078)851-9381 FAX(078)821-7270 Email info@kobegojo.sakura.ne.jp URL www.k-kyowakai.or.jp

2023年／1月号 No.403

発行 東神戸医療互助組合

日本国憲法第25条 【生存権、国の社会的使命】

すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。
国はすべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の
向上及び増進に努めなければならない。

2023年
新春対談

平和・いのち・くらし・健康を 守って70年



左：三木康洋専務理事 右：漁島国弘理事長

東神戸医療互助組合創立70周年を迎えるにあたり、理事長・専務理事に新年の抱負を語っていただきました。

漁島 今年もよろしく願います。

2022年の総代会で専務に就任された三木さん、今年の抱負はいかがですか？

三木 互助組合の多彩で豊かな活動をいっそう広げていきたいですね。

私たちの活動をもっと知ってもらうため、組合員さんをもっと増やし、2万世帯を達成して70周年を迎えたいです。

これまでの70年の歩みはどんなものだったのでしょうか？

漁島 諸先輩がのこした記録集を紐解くと、お金で差別されず誰もが平等に命が守られるように旭通（旧葺合区）にバラックの事務所をつくり、1953年11月に三宮医療互助組合として160世帯で発足しました。以来、互助組合は神戸健康共和国のパートナーとして役割を發揮してきました。現在でも共和国の事業所はホスピスを含めて入院の差額ベッド料はとらず、経済的に困難な人のためには無料低額診療事業を行うなど、「いのちの平等」を掲げてきた伝統を守っています。

三木 運動面でも日本国憲法9条と25条を両輪として取り組んできていますね。平和と社会保障の充実が私たちの活動の原点です。憲法を守り活かす取り組みがよりいっそう大事になってきています。

特に今、75歳以上の医療費窓口負担2割化など受療権を奪うような制度改悪は許せません。共同の輪を広げながら阻止し、春に行われる統一地方選挙で平和・いのち・くらし・健康を守る勢力を伸ばして政治を変えていかなければならないと決意を新たにしています。

漁島 これからは、まだ私たちの活動の手が届ききっていない孤立・孤独を抱える人へアプローチするために、活動の視野を広げていく。そのために組合員訪問も大事ですね。

三木 地域の声を集め、神戸健康共和国・神戸医療研究所・地域福祉会あすと連携しながら地域の中で居場所づくりをし、憲法を守り社会保障を拡充する運動をおおいに進めたいという熱い思いです。

また、共和国が「医療と介護の一体化」を呼びかけており、ともに進めていきたいと考えています。

漁島 70年の歴史に誇りを抱き、多彩で豊かな活動を広げ、夢と希望ある、まちづくりと誰もが安心して住み続けられる、「誰ひとり取り残さない」社会実現のために力を合わせましょう！

今号の
主な記事

薬局で～す「地域の健康に貢献できる薬局をめざして」…3 楽しく笑顔になれる多彩な取り組み…4
心のスナップ「三田藩家老 九鬼家住宅」…5 わが家でグルメ気分「大根焼酎漬」…7

どんぶり屋食会の再開



住吉南支部 兵頭 和子

一年ぶりのどんぶり屋食会が、11月17日・18日の2日間開かれました。案内の電話をかけると皆さんとても喜んで下さいました。

参加者は2日間でスタッフも含め39食でした。きのこごはん・鮭フライ・フルーツサ



ラダ・豚汁などと、サプライズのレーズン入り蒸しケーキ（これはおまけ）でした。参加費は400円です。参加された皆さんも、スタッフ一同も開催できたことを喜び合いました。

コロナ発生以後、こういう居場所への参加を止めてしまった人や、歩くことが困難で参加できなくなった人もいます。

12月の開催もできるそうです。1月からもずっと続けたんです。今まで来たことのない方も申し込んでください。スタッフの皆さんお疲れさまでした。これからもよろしくお願ひします。

にこやかな笑顔あふれる居場所に

灘西支部 M

過ぐる10月5日、灘西支部のイベントで「みなとや水族館」へ行きました。12人の参加者の中には初めての方もおられました。

規模の小さな水族館と聞いていたので、期待と不安が入



り交じっていました。とても良い所でした。小学校の跡地が上手く利用されていて、快適で温もりを感じました。大きな魚はいませんでした。美しい熱帯魚、珍しいエビ、カラフルなくらげ等…。教室や空間を上手く利用して展示されていると感じました。中でも指を入れると寄ってくる魚には童心に戻りその感触を楽しみました。魚だけでなく、カワウソやナマケモノ等もあり、出発前の不安は払拭されました。運営委員等を見つけたという目的は叶いませんでしたが満足していただけたと思っています。これからも楽しんでいただけるイベントを続けていく予定です。

LINE 公式アカウント
はじめました！

お友達登録はこちらから！
最新情報やイベントなど東神戸医療互助組合に関するお知らせをお届けします！



いつもご苦勞様です

健康ニュース
配達協力者ご紹介

『健康ニュース』は多くの組合員のボランティアによって、みなさんのお手元に届けられています。現在、配達協力者は339人。お世話になります。

ほくら支部
竹末白代子さん



配達地域
深江南町1丁目

芦屋支部
久保 克美さん



配達地域
西山町・東山町
東芦屋町

2022年12月1日の 東神戸医療互助組合

●組合員数（転居先不明を除く）
18,738世帯

●出資金
1,395,606,924円

●各支部の連絡先一覧

芦屋支部	TEL(0797)31-7454 (芦屋民商内)
ほくら支部	うはら支部
住吉北支部	住吉南支部
六アイ支部	御影支部
灘東支部	灘西支部
	TEL(078)851-9381 (互助組合事務局)
葺合北支部	TEL(078)231-2335 (柳筋診療所内)

葺合南支部	TEL(078)231-9031 (東神戸診療所内)
生田支部	TEL(078)351-0251 (生田診療所内)
兵庫支部	TEL(078)371-1841 (事務局長個人宅)
北支部	TEL(078)594-7611 (訪看 なでしこ内)
北神支部	TEL(078)597-6962 (副支部長個人宅)

●出資金はこちらへ
郵便振替
口座番号：01180-7-29220

銀行振込
みなと銀行住吉支店
口座番号：普通213870

★いずれも名義は
「東神戸医療互助組合」

新年の抱負

2023年の抱負を代表して6支部に語っていただきました。

芦屋支部

もつと身近な班会などの活動を重点に

昨年度は「芦屋保健所の統合・廃止」の凍結ではなく「撤回」を求めて、市民団体と共に署名活動に取り組みました。師走には、第4次署名集約分837筆を市民団体が取りまとめ、兵庫県知事あてに要請文と共に提出されました。これまでの累計は、4146筆になりました。

また、芦屋市の第4次地域福祉計画に対するパブリックコメントにも応募し、憲法に基づく人権の擁護という基本原則に立って、福祉政策を具体化するべく5つの提案をしました。

しかし、一部の組合員さんには、私たちの活動が十分に伝わっていないことが判明し

ました。新年度は、もつと身近な班会などを中心とした活動に重点を置く必要を感じています。

2022年度の東神戸病院方針である「アウトリーチ機能を高める」ことで、組合員さんとの交流の場を積極的につくることを目指したいと思っています。



ほくろ支部

地域になくてもならない支部分割を

ほくら支部では、隣のうはら支部と支部分割プロジェクトを進め、70周年の記念すべき年の完成をめざしています。



す。地域に根ざした活動が、今ほど求められている時はありません。高齢になつても住み慣れた地域で住み続けられるよう、地域になくてもならない頼りになる互助組合となることを引き続き追求します。

そのために人材が必要です。支部運営委員、ニュース配布協力者、急募です。ほくら支部では、毎月一回、脳いきいきカフェ、ウォーキング班会を続けています。青空健康チェック、フレイル教室、医療懇談会を開き、健康についての質問・要望に対応していきたいと考えています。組合員さんのご協力をよろしくお願いします。

北神支部

一緒に共鳴し、あたたかく感じる思いを大切に

北神支部のハイキングや街並み散策、一緒にボチボチ歩いて行く。何気なく見ている景色に物語が有り、一緒に共鳴する。映画鑑賞もみんなで一点を観ている。温かく感じる思いは大好きです。組織拡大も快諾して頂けた仲間感謝して繋げていきたいですね。仲間から、「仲間増やしたよ」と言ってくれて嬉しかった。学習会も身近な「老活」で喜んで頂いた。みんながテーマを出したら結果は嬉しいものになると思います。

難しいことは、スキルアップして、医療・介護・法律・判例は詰め込んでおけば良い。仲間が倒れたら、互いに助けられたら良いと思うし、助かったら嬉しい。今年も、色々頑張ろう、良い70周年にしたいと思います。

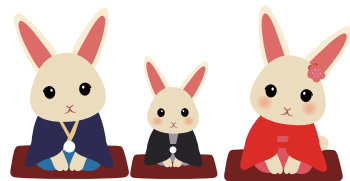


灘東支部

創意工夫をし、力を合わせ輪を広げよう

灘東支部は長い間大石川診療所を中心に活動してきました。特に年初めの餅つき大会は、地域の方との大切な交流の場でした。しかし大石川診療所がなくなり、餅つき大会を模索していますがなかなか開催できていません。その中でも「ほおずき」を集まりの場として活動を少しずつ広げ、外へ出かけて四季を楽しんだりもしています。

今コロナ禍で思うような活動が難しいですが、長い間積み重ねられた活動を力に創意工夫をし、みんなで力を合わせ輪を広げていきたいと思っています。



人は年をとるほど寛容になり、仏ごころになると言われている。人生の長い経験・体験がそつさせるのか？反面若い時のような正義感、薄れ、ことなかれ主義に陥ることもある。

しかし、最近では怒り心頭の日々。後期高齢者の医療費負担が二倍になった。私のバッグには診察券が六枚、年をとれば長年の無理が出てどこか悪くなる。さらに物価高が生活を直撃！介護保険の改悪、片方で大軍拡と大増税。これが怒られずにおられますか！怒り心頭！

最近、岸田政権の支持率が下がり続けている――「当たり前」です。国民のくらし・いのちをないがしろにしたことの怒りの結果だれもがそう思う。

年をとって悠々自適の生活を！永く生きてきたことへの証として望むのをダメだとだれが言えるのか。これら当たり前前のことのできないものもある。もう黙ってはいられない！何ができるか？必ずある！この悠々自適生活を脅かすものは許さない！このときめきこそ明日への希望に繋がると想う！（S・I）

菅合南支部

楽しい企画を継続してひとりでも多くの参加を

昨年は強化月間で「輪投げ大会」「映画上映会」に取り組みました。

輪投げは、やってみると結構夢中になる人、日頃のデいで鍛えた腕前を披露する人など楽しく体を動かすことができました。映画上映会は「釣りバカ日誌」で思い切り笑って免疫力をあげました。コロナの影響でお休みしていた食事会も、皆さんから「いつ再開するの？」「待ってるよ」など多くの声を頂き、理事の熱心な働きかけで11月に再開でき、とても喜ばれています。今年も「輪投げ」や「映画上映会」「食事会」の企画を継続して、ひとりでも多くの組合員さんの参加をと思っています。そして東神戸医療互助組合創立70周年を盛大にお祝いできるよつに菅合南支部も頑張つて活動していきます。



兵庫支部

居場所を中心に「いつまでも安心して住み続けられるまちづくり」

2006年に東神戸医療互助組合兵庫支部が結成されました。組合員530世帯の期待を背負い結成された兵庫支部は、諸先輩の活動を引き継ぎ、現在859世帯と拡大し、機関誌手配り99・1%と前進してきました。

事業所のない兵庫地域での活動の困難さを、神戸健康共和会・生田診療所のご協力により、開設された居場所を中心に「いつまでも安心して住み続けられるまちづくり」を目指し、取り組み中です。今年も、支部目標1000世帯、支部分割を目指し、70周年に向けて取り組む決意です。

地域の健康に貢献できる薬局をめざして

東神戸薬局 薬剤師 小松 結



はなかなか手に入らないものがそろっています。

また、補聴器の相談受付の仲介も行います。直接補聴器の販売はできませんが、希望の方の連絡先等をお聞きして、「きこえの相談員」をご紹介します。ご自宅にて聴力測定や補聴器の試聴、購入やアフターサービスを受けることができます。

処方箋のお薬をお渡しするだけでなく、より地域の健康に貢献できる薬局をめざします。

処方箋をお持ちでなくても、ぜひお気軽に東神戸薬局にお立ち寄りくださいね！



12月から、東神戸薬局でヘルスケアグッズを販売することになりました。

化粧水やハンドクリームなどのスキンケア商品、のど飴、栄養ドリンク、生姜湯、入浴剤、歯磨きグッズなど医療雑貨や健康食品などを扱います。

私もいくつか試してみましたが、のど飴はいろんな味が楽しめますし、栄養ドリンクは味もよく、タウリンがたくさんで元気がでるのに値段もお手頃です。

調剤薬局での販売専用の商品もあるので、他で



三田藩家老 九鬼家住宅

北神支部

眞鍋 靖子さん

11月19日、北神支部で三田散策をしました。
三田駅から歩いて30分位の所に、三田藩の家老職旧九鬼家住宅があります。明治8年頃に建てられた全国でも数少ない「擬洋風建築」の建物で、県の重要有形文化財に指定されています。伝統的な商家の佇まいと洋風作りが一体となった所が見どころです。



新春のつどい

日 時：2023年1月14日（土） 14：00開演
場 所：学校厚生会館 2階大会議室
定 員：100名
講 師：笑福亭竹林さん

★最初に講演「楽しい子育ては平和な世界へ繋がる」落語を楽しんでいただき、最後には憲法ビンゴ大会も開催します。

ボランティア委員会 学習企画

「認知症神戸モデル」学習会

日 時：2023年1月29日（日） 14：00～
場 所：灘区文化センター5階 会議室E
（JR六甲道駅南側）

講 師：神戸市職員

参加費：無料

定 員：30人（定員になり次第受付終了）

メ 切：1月23日（月）必着

《お問い合わせ・お申し込み先》

東神戸医療互助組合

TEL: (078)851-9381 FAX: (078)821-7270

Email: info@kobegojo.sakura.ne.jp

署名のお願い①

「健康保険証の原則廃止」と 「マイナ保険証利用等に係るシステム 導入義務化」の撤回を求める署名

政府は従来の保険証を廃止して、マイナンバーカードに保険証機能を持たせた「マイナ保険証」への移行を進めようとしています。法律ではマイナンバーカードの取得は国民の任意とされているにも関わらず、事実上のマイナンバーカードの取得強制につながる「健康保険証の原則廃止」方針の撤回を求めます。

署名のお願い②

憲法改悪を許さない全国署名

自衛隊を9条に位置づければ、平和国家・日本が覆され、「戦争ができる国」になってしまいます。「大軍拡」を進めれば、民生が圧迫されることは必至です。

私たちは憲法を生かし、平和と民主主義、人権、環境、暮らし・医療・公衆衛生などの向上を実現する政治を求めます。

大腸がんチェックはじまるよ（1月～3月）

この大腸がんチェックは、2回採便して郵送するだけの簡単なチェックです。70歳以上の方などは自治体の制度によって無料。詳しくはお住まいの自治体にお問い合わせください。

無料制度の対象外の方は、互助組合の大腸がんチェックをお勧めします。価格は500円（採便キットをこちらから郵送する場合は600円）。

お申し込みは互助組合事務局にどうぞ → ☎078-851-9381



秋の組織 強化月間

楽しく笑顔になれる多彩な取り組み

東灘区6支部合同グラウンドゴルフ大会や輪投げなどのスポーツ交流企画、お出かけ企画など多彩な取り組みの他、「認知症神戸モデル」「老活」などの学習会が行われました。

認知症になった際の預貯金の管理など、「老活」を学びました



小学校を改装した水族館、おすすすめです！



神戸港の原点、兵庫津の歴史を楽しく学びました



オータムコンサート
文化の秋を満喫



コロナ感染対策をとりながら
喫茶や昼食会を再開しています



輪投げ大会が各支部に広がっています



東灘区6支部合同グラウンド
ゴルフ大会に80人が参加



九鬼家住宅や三田城址など
三田の歴史を学びました



あけましておめでとうございます 今年もよろしくお願いいたします



東神戸医療互助組合 理事長 魚島 国弘
副理事長 青木 公一
副理事長 秋本 廣子
副理事長 門脇 操
副理事長 北山 稔
副理事長 三木 美恵子
専務理事 森 淳子
専務理事 三木 康洋
専務理事 芦屋副支部長 廣瀬 久美子
専務理事 うはら支部長 宮本 琴子
専務理事 ほくら支部長 北嶋 寿一
専務理事 住吉北支部長 久保 正恵
専務理事 住吉南支部長 兵頭 和子
専務理事 六アイ支部長 高西 裕子
専務理事 御影支部長 島田 俊子
専務理事 灘東支部長 大江 幸子
専務理事 灘西支部長 藤田 昌子
専務理事 葦合北支部長 ミチコブラトリ
専務理事 葦合南支部長 香川 猛
専務理事 生田支部長 渡部 昌武
専務理事 北支部支部長 田嶋 俊三
専務理事 北神支部長 永楽 正夫
専務理事 兵庫支部長 千葉 敬子
神戸健康共和会 理事長 藤末 衛
神戸医療研究所 代表取締役 成山 昌子
地域福祉会あす 理事長 藤原 みゆき



東神戸病院に健診結果を聞きに行き、医師から「どれも良い結果です。何も言うことないです」。健康維持頑張ります。

稲葉 悦子（北区）

わが家でグルメ カボチャの焼きコロッケ揚げない調理です。おいしかったです。

槇野 慧子（東灘区）

まえにたん生日で9さいになりました。学校でもハロウィンパーティーをしました。上野 藍（東灘区）

『薬局です。あんな時、こんなとき』を読んで凄くためになります。頭痛持ちの私は週に何回かカロナールにお世話になったので…。

横山 裕美子（灘区）

久しぶりの投稿です。75歳の1割から2割は本当に痛い。

中嶋 啓恵（中央区）

季節の移り変わりについて行けなくなりつつあるのは私だけ??

清水 恭子（東灘区）

色えんぴつとグルメ「カボチャの焼きコロッケ」を楽しんでいます。平和な日本で日々過ごせるだけで幸せです♡

藤井 めぐみ（長田区）

年末になって第8波新型コロナウイルスウィルス感染とインフルエンザの同時流行拡大が予想され心配。

道上 静男（東灘区）

朝晩寒くなりました。体調に注意しながら好きな釣り頑張っています。

根津富太郎（須磨区）

長引くコロナ禍、いつも明るく接して下さる医療スタッフの方々には尊敬と感謝ばかりです。

久次米 菊栄（東灘区）

「コロナに負けず、地域に踏み出し、出資金・仲間をふやそう!! 地域で顔の見える関係を作り、最高の峰の組織を作りましようと呼びかけた、秋の大運動」に参加された皆さんご苦労さまでした。

理事長 漁島 国弘

秋深まる中、多彩な企画が取り組まれ組合員さんとの絆が強まり、新しいなかまも迎え入れました。

喜楽館で「落語鑑賞会」、「輪投げ大会」「ウォーキング」企画「フレイルチェック」「映画鑑賞会」「水族館見学」「グラウンドゴルフ大会」「老活について」「歴史散策」「昼食会」の再開、「祝 ふきあいの郷10周年」大西和雄先生を偲んで「オータムコンサート」など。

「コロナ禍」の中、組合員訪問は、大変喜ばれました。

「嬉しいわ」「久しぶりの会話が出来ました」と。一人ぼっちの組合員を作らない活動は粘り強く続けなくてはなりません。互助組合の活動の原点です。

また、別の機会で運営委員会

（世話人会）にオブザーバーで参加された方が、お手伝い出来るかもと手を挙げてくれた経験や、繋がり強めるためには、新しい班を結成された支部も誕生しました。

「輪が広がり、心寄せあい、笑顔とうれし涙 あるドラマが生まれました。」

「命の平等」を貫く事業と経営を出資金で支えようと緊急増資アピールを呼びかけました。

昨年の実績を上回り、103人から380万円を超える出資金が寄せられました。通信欄には「医療従事者のみなさんに感謝します」「何もできていませんが少しですが」「医療互助組合に賛同します」等、感謝・激励のコメントに胸が熱く迫られますと職員の方々も感激されています。

また、運営委員会には出資金

を持ち寄る日と実地された支部も数支部ありました。

厳しい生活環境の中、11月だけでも416人の方々に1千200万円寄せられ過去4番目の多額の出資金となりました。

「なかまたくさん迎え入れました」

支部が企画する行事に声かけ「楽しかったわ」「勉強になったよ」と、「診療所待合室に入コーナー」を設けて呼びかけ、入会しますよ。次から次へと加入していただきました。

「平和・くらし・健康」守ろうと署名行動も大いに取り組まれました。

＊2023年秋に創立70周年を迎えます。

組合員2万世帯の最高の峰に挑戦しましょう。互助組合の魅力を知らせ、広げ、組合員さんとのつながりをもっと強め、生き生きとした取り組みを始めましょう。

参加して「よかった」と感動を覚える行事（11月5日）も準備が始まりました。ご期待ください。



大根焼酎漬

【材料】

大根（ほぼ半分）…………… 500 g
焼酎……………15cc
上白糖……………40 g
塩……………12 g

【作り方】

- ①大根は皮をむいて半月切りのまま容器に合わせて切ります。
- ②全材料を容器に入れ冷蔵庫へ。7日ほどで食べられます。（漬けが浅いとビリビリ）
- ③1cm厚さにカットして、程よい甘さとぱりぱり感を味わってください。



兵庫支部
門脇 敦子さん

1月号は
当選者2倍



まちがいは7

2つの絵に7か所ちがうところがあります。どこでしょうか？（印刷のよごれやかすれを除く）

絵に7か所の○印を入れ、ハガキに貼ってご応募ください。住所・氏名を忘れずに。

■宛先 〒658-0051
神戸市東灘区住吉本町2-19-3
東神戸医療互助組合事務局 宛

■しめきり 2月10日到着分まで
※正解者の中から抽選で10人の方に500円の図書カードを進呈。

★402号では117通の応募があり、101通の正解でした。

★402号の答え——①右端の灯ろう ②右端の人のかはま ③千歳あめ ④右から2人目の人の髪 ⑤その人の帯 ⑥左から2人目の人のネクタイ ⑦左端の人のハンドバッグ

■当選者（402号）

阿部千鶴子さん（東灘区）
内藤三和子さん（中央区）
岡崎 孝子さん（灘区）
北村 一成さん（長田区）
東川 達子さん（高砂市）

田中 静子さん（北区）
根津富太郎さん（須磨区）
上野 藍さん（東灘区）
岩谷 祥作さん（兵庫区）
三保 景子さん（東灘区）
（2月上旬までに発送予定）

